

福岡市政記者各位

令和8年3月 24日
経済観光文化局創業支援課

ふるさと納税で 社会課題解決に取り組む起業家 を応援！
令和7年度ソーシャルスタートアップ成長支援事業(成果報告会)
取材依頼について

福岡市は、人々の持続的でより良い生活の実現に向けて、社会や地域の課題解決に取り組むソーシャルスタートアップを応援するため、ふるさと納税を活用した「ソーシャルスタートアップ成長支援事業」を実施しています。

この度、令和7年度 **認定9社による成果報告会を開催**します。

高島市長も出席を予定しておりますので、ぜひ当日は取材していただけますようお願いいたします。

※ **令和7年度採択スタートアップへ当日インタビュー可能**

記

1. 日 時 令和8年 **3月31日(火) 13時15分~14時45分(開場12時45分)**
2. 場 所: **Fukuoka Growth Next** イベントスペース(福岡市中央区大名2丁目6-11)
3. 内 容: **認定9社による成果報告**、講評、交流会(名刺交換)
4. 出席者:

○採択ソーシャルスタートアップ9社 …詳細は**別紙**

○講評者 (ご所属五十音順)

- ・一財)社会変革推進財団(SIIF)/ 事業部インパクトオフィサー 齋藤 匠 様
- ・福岡地域戦略推進協議会/事務局長補佐 今井 真奈美 様
- ・ベータ・ベンチャーキャピタル(株)/代表取締役パートナー 渡辺 麗斗 様
- ・(株)ボーダレス・ジャパン/代表取締役 CEO 田口 一成 様
- ・READYFOR(株)/インパクト研究所代表 瀧島 勇樹 様

○福岡市長 高島 宗一郎



齋藤 匠 様



今井 真奈美 様



渡辺 麗斗 様



田口 一成 様



瀧島 勇樹 様



高島 宗一郎

【本リリースに関する問い合わせ先】

福岡市経済観光文化局 創業推進部 創業支援課 担当:吉原
Tel:092-711-4342(内線 2526)FAX:092-733-5748

令和 7 年度ソーシャルスタートアップ成長支援事業 概要

1 事業概要

福岡市は、人々の持続的でより良い生活の実現に向けて、社会や地域の課題解決に取り組むソーシャルスタートアップを応援しています。

公募により認定した全 9 社のスタートアップの熱い想いや事業内容を福岡市ふるさと納税サイトに掲載し、起業家の想いに共感する市内外の個人・企業から寄附を集め、それを原資にスタートアップに補助金を交付し、経営基盤強化のための取り組みを支援します。

<令和 7 年度事業スケジュール>

令和 7 年4月～5月 支援対象スタートアップを公募

令和 7 年7月～9月 クラウドファンディング型でふるさと納税寄付受付

令和 7 年 10 月～ 補助対象事業(経営基盤強化の取り組み)を実施

令和 8 年3月31日 **成果報告会**

事業ホームページ



2 寄附集め結果

多くの個人・企業様からご支援賜り、**3,000 万円を超えるご寄附**を頂きました(R8.2 月末現在)。

3 採択スタートアップ一覧 (50 音順)

企業名	プロジェクト概要
EduPorte 株式会社	「しゅくだい」を通じて、こどもとおとなが分かち合い、未来の地域人財育成とまちの活性化を生み出す新しい地域教育のカタチ。地域教育プラットフォーム「しゅくだい GO!」の構築と実現に取り組む。
株式会社 ORARE	「100 年後のヒトと地球の健やかな未来を守る」をミッションに、「ヒトと環境にやさしく安心安全でナチュラルな化粧品」の製造・販売に取り組む。
キャンプ女子株式会社	地方の課題解決と文化継承を一体化した「持続可能な地域支援モデル」。地域の植物資源を原料に用いた手作り・無添加のお香の開発販売、海外展開を見据えた情報発信に取り組む。
株式会社セーフライド	高齢者運転事故の無い社会と豊かなサードライフ実現の為、車の無い生活の疑似体験の実証運用やサービスの認知度向上に取り組む。
株式会社 TeacherTeacher	不登校の子どもと保護者が孤立せず次の一歩を見つけられるよう、地域のリアル拠点とオンラインメタバース空間が連携した居場所づくりに取り組む。
BEAGLE	誰もが参加しやすい持続可能な農業モデルの構築を目指し、データ駆動型のスマート農業支援システムの開発・実装に取り組む。
株式会社 flagMe	「すべての高齢者が」最後までその人らしく生きられる“社会”を目指し、介護施設に対する包括的支援サービスの普及と体制強化に取り組む。
株式会社 basiq	食料品へのアクセス改善という一つの切り口から持続可能な地域社会づくりに挑戦。買い物難民のための食料品プラットフォームの機能拡張と、マーケティングの強化に取り組む。
株式会社 pono	多胎育児をハッピーなものに。多胎世帯のウェルビーイングを支えるプラットフォームアプリ「moms」の機能開発・強化に取り組む。